

大山忠作生誕100年記念 第二弾

歴史文化講演会

「日本画家・大山忠作を語る」

福島県二本松出身の日本画家・大山忠作の生誕100年を記念し、二本松市での大山を傍で見て、共に時間を過ごした根本氏に、大山忠作の人柄や作品に関するエピソードなど語っていただきます！

幽玄・華麗な作品を残した画家の知られざる部分に触れてみませんか？



大山忠作《智恵子に扮する有馬稲子像》

講師：根本 豊徳氏 (大山忠作美術館初代館長)

[講師紹介] 1951年 双葉町生まれ。双葉高、東北学院大文学部史学科卒。
福島県教育庁文化課を経て二本松市役所に奉職。主に文化財保護、文化振興業務を担当。
2012年3月、文化課長・大山忠作美術館長をもって退職。
現在は市文化財保護審議会員、二本松城跡整備検討委員会などを務める。

日時：2022年10月15日（土）午後1時30分～

※入場開始は午後1時

会場：二本松市市民交流センター1階多目的室

定員：50名 ※事前申込制、定員になり次第終了

入場料：無料

申込方法：2022年9月1日（木）から申込開始！

二本松市市民交流センター窓口、またはお電話でお名前と電話番号をお伝えください。

【特記事項】

- ①当日は会場内でのマスク着用、検温、手指消毒にご協力いただき、体調に不安のある方は参加をご遠慮ください。
- ②新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止する場合がございます。



主催：NPO法人まちづくり二本松／後援：二本松市教育委員会
問合せ：二本松市市民交流センター（二本松市本町2-3-1）
TEL 0243-24-1215／FAX 0243-24-1216